

井関グループのマテリアリティ

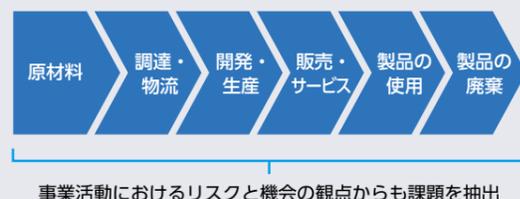
マテリアリティは、井関グループが企業理念のもと、社会と企業の持続的な成長に向け、優先的に取り組む重要な課題です。中期経営計画（2021-2025）の策定にあたり、長期ビジョンである『「食と農と大地」のソリューションカンパニー』の実現に向けてマテリアリティの見直しを行い、「事業を通じた社会課題の解決」と「持続的な価値創造と成長を支える要素」の観点から成長戦略に影響のあるマテリアリティを特定しています。

ESGの取り組み強化により、井関グループの存在価値の向上と持続可能性を追求していきます。

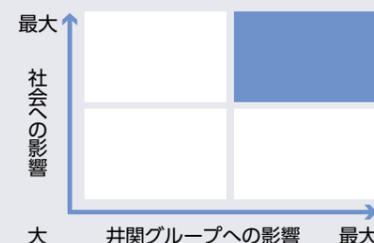
	マテリアリティ	重要テーマ	主な取り組み	KPI	社会へ提供する価値	関連するSDGs	ページ	
事業を通じた社会課題の解決 (価値創造・競争優位の源泉)	ベストソリューション提供	お客さまに満足していただける商品・サービス提供	先端技術、先進農業技術の研究開発・実証・普及	顧客・ディーラー満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> 農業・景観整備の生産性向上、安全や環境負荷低減に貢献する商品・サービスの提供 女性農業者の活躍促進（農業女子応援プロジェクト） 地域社会の活性化・発展 		P. 9~14 P.27~32	
		知的財産活動強化	発明の創出と権利化					
		専門エキスパート人材の育成	開発、生産、セールス・サービスの専門人材育成					
持続的な価値創造と成長を支える要素	S (社会)	ブランド価値向上	顧客満足向上と品質づくり	顧客満足向上活動と商品設計審査（デザインレビュー）の実施	顧客・ディーラー満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> 農業・景観整備の生産性向上、安全や環境負荷低減に貢献する商品・サービスの提供 女性農業者の活躍促進（農業女子応援プロジェクト） 地域社会の活性化・発展 		P.47~50
			サプライチェーンマネジメント	CSR調達の推進				
			社会貢献と国際協調	地域とのコミュニケーション活動の実施				
	従業員エンゲージメント向上	ダイバーシティ	働きやすい職場づくり	女性活躍の推進	エンゲージメントサーベイの実施とスコア向上	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材の創出 安全で働きがいのある職場提供 		P.51~54
			安全労働衛生マネジメント	各種休暇取得の推進				
			労働安全衛生管理の徹底	労働安全衛生管理の徹底				
	E (環境)	環境保全	環境適合設計（エコ商品）	エコ商品の拡充と普及拡大	CO ₂ 排出量26%削減 エコ商品比率50%以上	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素貢献商品の提供 循環型社会の形成 		P.55~58
			環境負荷低減（CO ₂ 排出量削減）	生産における環境負荷5物質削減				
			環境経営マネジメント	気候変動への対策、ゼロエミッション推進				
	G (ガバナンス)	企業価値向上	ガバナンス強化	取締役会の実効性評価に基づく対応	個人・長期投資家保有率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 企業価値向上、安定的な配当 		P.36~46
			リスクマネジメント	リスク統制部会の運用とリスク評価・対応				
			コンプライアンス	個人情報保護法への対応				
情報開示と建設的な対話			開示情報・対話機会の充実					

マテリアリティの特定プロセス

STEP 1 課題の抽出
 ステークホルダーとのコミュニケーションから得られた多様なニーズや要請に応えるため、ISO26000やGRIガイドライン、SDGsなどを参考にしながら、課題を抽出しました。事業活動により社会的価値、経済的価値を創出していくために重点的に取り組む課題と、環境変化や事業活動への阻害要因、地球環境への負荷など事業活動における機会とリスクの観点から課題を抽出しました。



STEP 2 重要性の評価
 抽出した課題から「社会への影響」と「井関グループへの影響」をビジョンや経営戦略と関連付けながら評価しました。



STEP 3 マテリアリティの決定
 取締役会の審議を経て井関グループが取り組むべきマテリアリティを決定しました。